

日	曜	教室・行事等
1	水	フォークダンス (10:00~12:00) エコクラフト (13:00~15:00)
3	金	文化の日
6	月	いきいき百歳体操 (10:00~11:00) 大町体操 (14:00~15:30)
8	水	エコクラフト (13:00~15:00)
10	金	健康体操 (13:30~15:30) 健康教室 (15:30~16:30) 南子ども会 (19:00~20:30)
13	月	いきいき百歳体操 (10:00~11:00) 大町体操 (14:00~15:30)
14	火	茶道 (13:30~15:30)
15	水	フォークダンス (10:00~12:00) エコクラフト (13:00~15:00) 健康相談 (13:30~15:30)
17	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:00~20:30)
20	月	いきいき百歳体操 (10:00~11:00) 大町体操 (14:00~15:30)
21	火	ふれあい料理教室 (9:00~12:00)
22	水	エコクラフト (13:00~15:00)
23	木	勤労感謝の日
24	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:00~20:30)
27	月	大町体操 (14:00~15:30)
28	火	茶道 (13:30~15:30)
<p>【開館時間】 9:00 ~ 17:00 【休館日】 土曜日 日曜日 国民の祝日 年未年始(12/29~1/3)</p>		

～毎月10日は人権を考える日～  
「こども家庭庁」・「こども基本法」と人権

◇こども家庭庁◇  
2023年4月、こども家庭庁が発足(ほっそく)しました。今まで行われてきた厚生労働省(こうせいろうどうしょう)や内閣府(ないかくふ)、などの政策(せいさく)をこども家庭庁にうつし、こどもや子育て中の人々のための政策(せいさく)を総合的に行うところです。そのために、「こどもまんなかアクション」を行います。こどもや子育て中の人々が気兼ね(きがね)なくいろいろな制度やサービスを利用できるように、地域社会、企業など様々な場で、年齢、性別を問わず、全ての人がこどもや子育て中の人々を応援することができるようにすることです。

- (こども家庭庁の行う政策の大切なポイント)
- ① こどもの側に立って、こどもから意見を聴く
  - ② こどもにとっていちばんの利益を考える
  - ③ こどもの権利を守る

◇こども基本法◇  
この法律は、すべてのこどもが幸せな生活を送ることができる社会を目指して、その基本的な考え方をはっきりとさせ社会全体で、こどもに関する取組「こども施策(しさく)」を進めるためにつくられました。

- (こども政策のポイント)
- こども、子育て当事者の視点
  - 全てのこどもの健やかな成長
  - 誰一人取り残さない支援
  - 切れ目のない包括的支援
  - 必要な支援が確実に届く
  - エビデンスに基づく政策立案

参考:「こども家庭庁」ホームページから

西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課

# 大町会館 だより11月号

2023年11月 第283号  
発行:西条市大町会館  
西条市福武甲1644番地1  
TEL・FAX 55-5393  
Eメール  
omachikaikan@saijo-city.jp

## 体感・実感・共感を通した学びの秋 ～ 子ども会活動県内・市内視察研修 ～

西条市の各神社並びに各地域の地方祭も終わり、秋本番の好季節を迎えています。例年に増して残暑の厳しい9月を経て、やっと実り多き本来の秋を感じる過ごしやすい季節となりました。子ども会活動では、9月に大町合同子ども会・神戸コスモス子ども会ともに、バスを利用しての館外活動を行い、それぞれに仲間と一緒に楽しみながら人権に関わる学びを深めました。それぞれの学びの姿を紹介させていただきます。

### 大町子ども会合同市内フィールドワーク(小松・丹原地区)

猛暑の延長戦が続く9月9日(土)、半日の日程でしたが、小松地区の「林田哲雄顕彰碑」(小松三嶋神社の交差点北西方向に顕彰碑あり)、丹原地区の福田墓地(35年ほど前に現在の場所に墓地移転)、徳田地区の専念寺と、それぞれに部落差別や部落問題に深く関わる意義多き場所のフィールドワーク(以下FW)を行いました。

今回は、案内役として前氷見交友会館館長の越智 基博さんに説明・講話をお願いしての活動でした。越智さんには大変お世話になりました。有難うございました。

越智さんの説明ボード(ポイントになる言葉や内容を短い言葉でまとめて大きな文字で表示したカード)を活用してのお話は、参加した子どもたちにとっても見やすく、分かりやすい説明でした。このFWの意義は、① 自分の目で見て、耳で感じて、心で感じること、② 当時の人々の思いに心をよせること、③ 共感する気持ちをもって動くこと、と越智さんが示してくれました。まさしく、体感・実感・共感を通した学びのFWとなりました。



林田哲雄顕彰碑にて



移転した墓地の前で



専念寺 越智さんの指さす先には大イチョウの木が

### 第283回 会館ミニ展示会

『人権絵ことば作品展』  
(中森宣光氏 詩画)

【日程】11月13日(月)～30日(木)

【場所】大町会館1階廊下

ここ大町会館(隣保館)は、人と出会い、交流、つながる場です。偏見や差別、排除のない多様な生き方やこれからの社会の在り方を語り合う場です。人と人がつながり合う社会に関心がある方、何かを始めたいと思っている方、お気軽にお立ち寄りください。ご心配事、悩み事など各種相談、お申込み・お問い合わせは、西条市大町会館(☎0897-55-5393)まで、お気軽にご相談ください。

## 神戸コスモス子ども会県内視察研修（砥部町 坂村真民記念館訪問）

「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、まさしく前日までの残暑がやや落ち着いた感を見せ始め、彼岸の中日を迎えた9月23日(土)、砥部町の坂村真民記念館を訪れました。

坂村真民さんは、1909(明治42)年熊本県に生まれ、終戦後愛媛県に移住し、高校の国語の教師を勤めました。58歳の時、砥部町に定住し、退職後は詩作に専念します。2006(平成18)年、97歳で永眠されました。真民さんの詩は、飾らない素朴な言葉で人生を謳い続け、その詩の数々は、多くの人に優しさや勇気、希望を与え続けています。さらに、慈しみの心にあふれた人柄や生き方は、老若男女幅広い層から支持されています。そんな真民さんの作られた詩や生き方に学ぼうと記念館を訪れました。この記念館は、今年で設立11年目を迎える真新しく設備の整った砥部町が運営管理されている施設です。

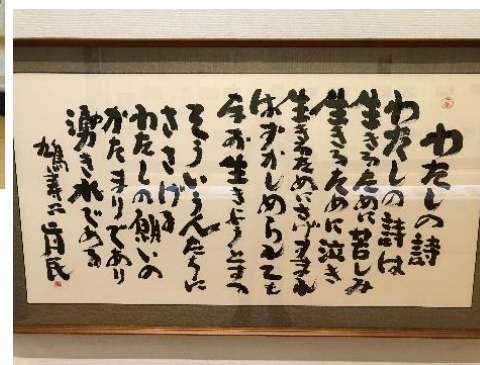
はじめに会議室にて、西澤孝一館長さんから真民さんの生涯や特にその人柄や生き方を表す詩を何編か紹介していただきました。その後、夏休み企画展『あとから来る者のために ～真民さんから若い人たちへのメッセージ～』開催中の展示コーナーで、真民さんの歌われた多くの詩からいくつかを読み味わいながら見学しました。真民さんの詩は、自分に向けて「どう生きるか」を問いかける詩がほとんどなのですが、若い人たちがばかりでなく様々な年代の人たちに「励ましやエール」を送る詩と出会い、体感し、見学後の館長さんとの懇談を通して共感を分かち合うことができました。



西澤館長さんより講話



館内展示コーナーを見学



真民さん直筆「わたしの詩」



## 各種講座・教室のご案内



### 【第3回 健康教室】

【日時】 11月10日(金) 15:30~16:30

【場所】 大町会館2階 大会議室

【講師】 済生会西条病院 作業療法士

【内容】 認知症予防について

どなたでも参加できます。  
どうぞお気軽にお越しください。



### 第1回 ふれあい料理教室

《日時》 11月21日(火) 9:00~12:00

《場所》 大町会館 調理実習室

《講師》 飯尾 富美子 先生

《参加費》 300円

《定員》 8名(定員になり次第締め切ります)



筋肉をつける食生活について  
座学&実習で学びます。  
ぜひ、ご参加ください!

※お申込み・お問い合わせは、大町会館(☎55-5393)まで。